

MESSAGE

日本の聴衆の皆様へ
こんにちは、イ・ヒョクです。
カワイのリサイタルツアーで再び日本に
戻ってこられることを大変光栄に思います。
私にとって、日本はいつも特別な国です。
日本の聴衆の皆様や、文化、ホスピタリ
ティ、料理が大好きで...
日本でのコンサートで演奏することは、私
にとって常に大きな喜びです。
今回は、"The Chopin Recital" をお届
けしたいと思います。
ショパンは私のお気に入りの作曲家の一
人です。
私は、過去数年、ショパンの音楽をとて
真剣に学んでおり、この偉大な才能を秘
めた、奥深いロマンティックな音楽の世界
に没頭できる可能性をもたらせるように
願っています。
有難うございます。それでは7月にお会
いしましょう！
敬意をこめて

———イ・ヒョク

使用ピアノ
カワイフルコンサートピアノSK-EX


SHIGERU KAWAI



Hyuk LEE Piano Recital イ・ヒョク ピアノリサイタル

日時 2025
7/11(金)

開場 18:30 開演 19:00

会場 **ザコンサートホール**
名古屋・伏見・電気文化会館
愛知県名古屋市中区栄二丁目2番5号

料金	一般券	3,000円	(税込)
全席自由	ペア券	5,000円	(税込)
	会員・学生券	2,500円	(税込)

PROGRAM

～オール・ショパン・プログラム～

マズルカ Op.41
バラード 第3番 変イ長調 Op.47
即興曲 第2番 嬰へ長調 Op.36
幻想ポロネーズ 変イ長調 Op.61

ポロネーズ 嬰へ短調 Op.44
前奏曲 Op.28より 第7番から第12番
ピアノソナタ 第2番「葬送」変口短調 Op.35
スケルツォ 第2番 変口短調 Op.31

※曲目・曲順は一部変更になる場合がございます。

プレイ
ガイド

カワイ名古屋 TEL.052-962-3939
カワイ岡崎ショッップ TEL.0564-71-7147
カワイ豊橋ショッップ TEL.0532-47-7788
カワイ四日市ショッップ TEL.059-351-2636

カワイ岐阜店 TEL.058-265-8670
ハセガワ楽器(有) TEL.0586-46-0901
愛知ピアノ TEL.052-725-8001

お問合せ

カワイ名古屋
TEL.052-962-3939

主催／株式会社 河合楽器製作所
企画・制作／カワイ音楽振興会
後援／名古屋市教育局
一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)
愛知芸術文化協会(ANET)



※QRコードからチケットの
お申し込みが可能です。



PROFILE

ピアニスト

イ・ヒョク

Hyuk LEE

2000年にソウルで生まれる。モスクワ音楽院やウィーン国立音楽大学で学んだのち、パリのエコールノルマル音楽院を首席で卒業。2022年のロン＝ティボー国際ピアノ・コンクールで、プロコフィエフのピアノ協奏曲第2番を卓越し

た解釈で演奏し、優勝した。それ以前の2016年にはポーランドのパデレフスキ国際コンクールで優勝。2018年には浜松国際コンクールで第3位入賞、2021年のショパン国際コンクールではファイナリストに選出された。

これまでワルシャワ国立フィル、モスクワ・フィル、プラハ放送響、ウクライナ国立フィル、ギャルド・レピュブリケーヌなどと共演しており、ワルシャワのフィルハーモニーホール、パリのシャトレ座、モスクワ音楽院大ホール、ソウルのアーツセンターやロッテコンサートホールなど著名な会場で演奏。

2024年はモンペリエ音楽祭、ラ・シェーズ＝デュエ音楽祭などに出演し、バーデン＝バーデン祝祭劇場、コロソ劇場、シャンゼリゼ劇場など多くの会場で演奏。日本では2024年7月にクリスティーナ・ボスカ指揮NHK交響楽団とグリーグのピアノ協奏曲を共演し、テレビ放送された。

実弟のイ・ヒョとともに2台ピアノによるコンサートも行い、2023年から2024年にかけて、ベートーヴェン(リスト編)「第9」、サン＝サーンス「動物の謝肉祭」などを弾くコンサートを各地で開催した。

ピアノだけではなく、ヴァイオリンやチェスにも熱心に取り組む。ヴァイオリンは現在も学び続けているほか、コンサートのスケジュールの合間を縫ってチェスの国際大会に出場。国際チェス連盟の世界ランキングにも名を連ねる。

会場アクセス



●交通機関のご案内

《地下鉄でお越しの方》

東山線・鶴舞線「伏見」駅 4番出口より東へ徒歩2分

《車でお越しの方》

広小路長島町の信号を南へ30m

右側に駐車場入口あり

駐車場について

[有料30分170円(税込価格)]

※ご来館にはできるだけ公共の交通機関をご利用ください。

KAWAI



世界遺産サグラダ・ファミリア

SHIGERU KAWAI



魂を受け継ぐ
「^{アート}藝」と「^{わざ}術」の先に――。

技の限界に挑戦し、進化し続ける先に
ガウディが追い求めた志と呼応する
河合滋が目指した高い精神性と
世界一の音色が響く未来がある